



## 第1部門

# 『仕事と子育ての両立を支援する職場環境づくり (管理者研修用テキスト)』

(平成 17 年発行)

A 4 30 ページ

本書は、企業における管理者研修用として、「仕事と子育ての両立を支援する職場環境」について学ぶテキストである。職場の現状分析や職場環境づくりの具体的なプランを学ぶ。

執筆者 塩美佐枝 (聖徳大学人文学部児童学科教授)  
小櫃芳江 (聖徳大学短期大学部保育科教授)  
近内愛子 (聖徳大学短期大学部保育科助教授)  
吉田佐治子 (聖徳大学短期大学部保育科講師)

## 目次

### オリエンテーション

#### 1. はじめに

#### 2. 研修の目的

#### 3. 聖徳大学における研究活動の位置づけ

#### 4. 研修のスタイル

〔1〕 管理者として「仕事と子育ての両立を支援する職場環境づくり」についてどのように考えるか

〔2〕 なぜ仕事と子育てを両立させる必要があるのか

1. 少子、高齢化社会への国の対応

2. 企業の動き

① 産業界の動き

② 企業の社会的責任

③ 社員のライフスタイルに合った働きやすい環境づくり

〔3〕 職場の現状分析 (職場の現状を認識してみよう)

職場の現状分析 (レーダーチャート)

1. 現状の振り返り

2. 5つの要素から傾向を知る

〔4〕 職場環境づくりをどのような視点で行なえばよいか (職場環境づくりの視点)

1. 社員のニーズや、他の職員の意識を把握する

2. 意識改革を行う

3. 情報を提供する

4. 当事者に対する直接支援、職場復帰への支援を行う

5. 業務標準化の工夫を行う

〔5〕 企業が子育てを支援するデメリットを克服しよう

〔6〕 多様性を許す労働と報酬のあり方について考えてみよう

1. 「金銭」と「時間」

2. ワーク・ライフ・バランス

3. ダイバーシティ・マネジメントと子育て支援

〔7〕 職場環境づくりのプランニング (職場環境づくりの具体策)

仕事と子育ての両立を支援する職場環境づくりプラン

## 資料